

---

# 春、瞬殺

シャー芯

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

春、瞬殺

### 【ZPDF】

N5425K

### 【作者名】

シャー芯

### 【あらすじ】

久しぶりに乗ったブランコ。  
花粉症の私と桜で涙止まらない。

春、瞬殺。

地球は青かつたって、宇宙飛行士。

私は日本人で、髪も瞳も真っ黒なんだけど。

それは関係ないか。

広く、広い世界。掌に収まる世界を描いた地図。  
無数の星を呼ぶ無数の名前。

私は無知の極地。

春の伊吹が、脳内を搔き回す。

春つららの今日、明後日、明明後日。

その頃にはみんな忘れてる。

春眠暁を覚えずつて、強がりだよね?  
だって、貴方には覚える頭がない。

ほら、それすらも忘れてる。

冬空に桜が息吹、春風に散つて逝く、近代環境。  
かなしきかな、歴史かな?

君と、僕はいつも、いつまでも上の空。

知つても、知らなくても、知らんぷり。  
同意をすることと、自分を偽るなんて。

それが社交餌隸でしょ？

削ぎ落とした髪は近所で燃やされた。  
何にも無くなつた頭で、外を歩く。

静かに、そつと誰も気付かぬよう。

春風、散つた腐つた桜の花弁。 土生臭い、じつとり冷や汗。  
寒いな、もう春なのに。 足が震える。

春、瞬殺。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5425k/>

---

春、瞬殺

2010年10月11日11時18分発行